

2013年度事業報告

2014年4月の小学校浅小井移転に向けて最終の整備段階に入り、教職員も「新しい酒は新しい革袋に」という教えどおり活性化しましたが、児童募集は好転せず2013年度入学者は27名にとどまりました。

当年度4月より、浅小井校地に金田東保育園分園がスタートし、市内0歳・1歳児の待機児解消に貢献しました。

2010年度、同校地取得時の計画では土地取得費3億円+整備工事費3億円=総計6億円の予定でしたが、保育園分園開設、設備更新及び体育館改修工事等のために、最終的に1億5千万円増加し、浅小井校地に投入する資金は10～15年度の6か年で総額7億5千万円程度になる予定です。

同校地を高・中・小・保でいかに有効に使用するか如何で、7億5千万円は「高くもあり、安くもある」場合によっては「無駄である」わけですが、県道2号線(朝鮮人街道)に、学園の一拠点が立ったということに大きな意味があります。

将来、次のような教育・文化ゾーンの形成(バスの合理的活用、外国人観光客の誘致、高校生徒の郷土学習・語学実習、学園の公開・宣伝等)を考えております。

〔2号線ゾーン〕:安土城跡・風土記の丘・セミナリヨ跡・安土保育園・伊庭邸・浅小井校地・金田東保育園・その他の教育・文化ゾーンの形成

〔町並み・水郷ゾーン〕:近江商人街(伝統的建造物保存地区)・ヴォーリズ建築・近江兄弟社学園・水郷(重要文化的景観)・鶴翼山(八幡山)・たねや(クラブハリエ)・長命寺・陶芸の里・その他の教育・文化ゾーンの形成

当年度、近江兄弟社幼稚園と星のひかり保育園を一体化し認定こども園としました。このことにより定員増・待機児解消に貢献し、両園の施設を合理的・有効に活用することができました。また1年かけて保・幼(長時部・短時部)の調和を計りましたが、全職員が同じ思いでかかわったことが大きな成果でした。もりの風こども園との経験交流が相互に有効でした。またもりの風こども園は守山市児童クラブ3室の運営を支援しました。

中・高では「価値観の共有」→「学内進学率の向上」という大きなテーマが浮上してきました。評議員の協力を得て、若手教員の力で、12年度評価書を作成しました。《計画・実行・評価・修正》のサイクルが定着すれば学園は着実に発展するものと思います。

財務報告(2013年度財務状況概要)

(1) 資金収支計算書

「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対する、すべての収入・支出の内容を明らかにするものであります。以下に、主な科目についての経年比較資料を掲示いたします。

① 資金収入

(単位千円)

	2009	2010	2011	2012	2013
納付金等収入	1,137,461	1,142,267	1,134,406	1,129,052	1,168,037
手数料収入	38,476	34,210	35,639	35,481	35,732
寄付金収入	83,608	15,264	25,071	17,011	16,373
補助金収入	554,720	879,158	633,996	995,410	1,024,234
事業収入	146,502	264,972	373,972	79,770	146,620
雑収入	37,777	29,301	68,109	68,792	53,611
借入金等収入	300,000	906,000	0	0	0
前年度繰越支払資金	474,410	249,735	368,444	379,972	338,649
収入の部合計	2,764,396	3,898,861	2,836,819	2,721,652	2,825,139

② 資金支出

(単位千円)

	2009	2010	2011	2012	2013
人件費支出	1,083,772	1,229,514	1,398,340	1,428,872	1,560,842
経費支出	449,249	466,621	510,574	527,401	580,243
借入金利息支出	16,198	20,457	20,775	20,195	18,274
借入金返済支出	78,492	288,472	375,856	135,402	104,728
施設関係支出	504,480	1,240,461	122,945	99,433	47,239
設備関係支出	31,338	254,345	50,788	34,192	61,647
資産運用支出	303,840	406	266	105,476	100,265
次年度繰越支払資金	249,735	368,444	379,972	338,649	332,938
支出の部合計	2,764,396	3,898,861	2,836,819	2,721,652	2,825,139

(2) 消費収支計算書

「消費収支計算書」は、当該会計年度における消費収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状態が健全であるかどうかを示すものです。

① 消費収入

(単位千円)

	2009	2010	2011	2012	2013
学生生徒納付金	1,137,461	1,142,267	1,134,406	1,129,052	1,168,037
手数料	38,476	34,210	35,639	35,481	35,732
寄付金	88,010	19,291	28,445	21,692	22,517
補助金	554,720	879,158	633,996	995,410	1,024,234
事業収入	146,502	264,972	373,972	79,770	146,620
雑収入	39,337	33,100	68,109	68,792	53,841
帰属収入合計	2,010,054	2,375,280	2,276,241	2,331,877	2,453,168
基本金組入合計	△518,759	△623,840	△200,434	△389,203	△308,331
収入の部合計	1,491,295	1,751,440	2,075,807	1,942,673	2,144,836

② 消費支出

(単位千円)

	2009	2010	2011	2012	2013
人件費	1,083,644	1,229,514	1,398,538	1,428,674	1,560,842
経費	623,925	647,217	778,432	778,658	837,977
借入金等利息	16,198	20,457	20,775	20,195	18,274
支出の部合計	1,755,628	1,908,386	2,200,129	2,227,997	2,418,205
当年度消費収入超過額					
当年度消費支出超過額	264,333	156,946	124,321	285,323	273,369
前年度繰越支出超過額	1,259,402	1,523,735	1,680,681	1,805,003	2,090,326
翌年度繰越支出超過額	1,523,735	1,680,681	1,805,003	2,090,326	2,363,695